

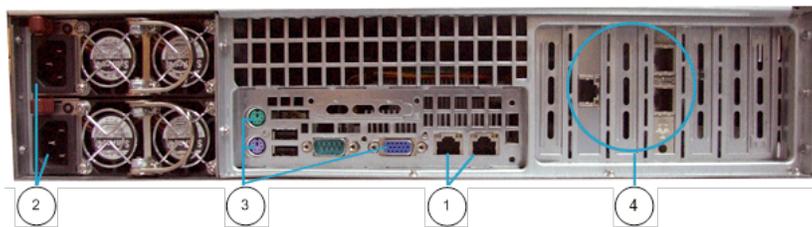


CommandCenter Secure Gateway E1 モデル

クイック セットアップ ガイド

CommandCenter Secure Gateway™をお買い上げいただき、ありがとうございます。ITデバイスのセキュアなアクセスとコントロールを統合する、ラリタンの管理ソフトウェアプラットフォームです。このクイック セットアップ ガイドでは、CommandCenter Secure Gateway (CC-SG) のインストール方法と設定方法について説明します。

CommandCenter Secure Gatewayの使用に関する詳細は、アプリケーションからオンラインヘルプにアクセスするか、ラリタンのWebサイトの「サポート (Support)」ページ (<http://www.raritan.com/support>) を参照してください。オンラインヘルプが主な参考資料となりますが、PDF形式のヘルプも「サポート (Support)」ページからダウンロードできます。



図の説明

1	LAN ポート
2	電源
3	KVM ポート
4	追加の LAN ポート 使用しないでください

I. CC-SG のパッケージを開く

パッケージの内容は次のとおりです。

- (1) CommandCenter Secure Gateway E1 ユニット
- (1) CommandCenter Secure Gateway E1 フロントベゼル
- (1) ラックマウントキット
- (2) 電源コード
- (1) CAT 5 ネットワークケーブル
- (1) 印刷版『クイック セットアップ ガイド』
- (1) ユーザ登録書と保証書

ラック設置場所の決定

CC-SG ラックは、清潔で埃が少なく風通しの良い場所に設置してください。熱、電氣的ノイズ、電磁界が発生する場所を避け、アース付きコンセントの近くに設置します。

II. ラックマウント CC-SG

CC-SG をラックに取り付ける際は、すべての電源コードをコンセントから抜き、すべての外部ケーブルとデバイスを取り外します。

▶ ラックマウントキットの内容は、次のとおりです。

● ラックレール 2 組

いずれのレールも、CC-SG ユニットに取り付ける内部レールと、ラックに取り付ける外部レールの 2 つのセクションから成ります。内部レールと外部レールの間にはスライディングレールガイドが付いています。スライディングレールガイドは外部レール側に付けたままにします。

- 短い前面ブラケット 1 組
- 長い背面ブラケット 1 組
- 短いネジ、長いネジ
- ワッシャ

▶ CC-SG ユニットに内部レールを取り付ける

1. 内部レールをスライドさせ、できるだけ外部レールから離れた位置に移動します。外部レールから内部レールを外すためにロックタブを押して、内部レールを完全に取り外します。両方のラックレールを同じように外してください。
2. いずれの内部レールにも 5 つの穴があります。これは CC-SG ユニットの両側にある 5 つのレールフックの数と同じです。各内部レールの穴とレールフックの位置を調整して合わせ、各レールをユニットに押し当てるようにして取り付けます。
3. 各レールをユニットの前面に向かって、カチッという音がするまでスライドさせます。
4. 短いネジを使用して内部レールを CC-SG に取り付けます。

▶ ラックに外部レールを取り付ける

1. 外部レールをラックに取り付けます。外部レールは、約 72 センチから 82 センチ (28~32 インチ) の奥行きがあるラックに設置できます。
2. 短いネジを使用して短い前面ブラケットを各外部レールに取り付けます。取り付けるときはブラケットの上または前を示すマークに注意してください。
3. 長い背面ブラケットをそれぞれの外部レールの反対側の端にスライドさせます。短いネジを使用して長い背面ブラケットを外部レールに取り付けます。取り付けるときはブラケットの上または背面を示すマークに注意してください。
4. ラックの奥行きに合うように、レールユニット全体の長さを調節します。
5. ワッシャと長いネジを使用して、ブラケットが付いた外部レールの端をラックに取り付けます。

▶ ラックに CC-SG を取り付ける

CC-SG ユニットとラックの両方にレールを取り付けた後、CC-SG をラックに取り付けます。

1. ラックレールを完全に伸ばし、ラックレールの前面と内部レールの背面を合わせます。
2. CC-SG ユニートをラックに向かって、カチッという音がするまでスライドさせます。CC-SG ユニートをラックに差し込む際に、ロックタブを押してゆるめると入れやすくなる場合があります。

ロックタブ情報

ロックタブは次の用途のために両方の内部レールに設けられています。

- CC-SG ユニートをラックの中に完全に押し込むとき、ユニートを所定位置にロックします。
- CC-SG ユニートをラックから引き出すとき、ユニートを所定位置にロックします。

III. ケーブルを接続する

CC-SG ユニートをラックに取り付けると、ケーブルを接続できます。ページ 1 の図を参照してください。

1. CAT 5 ネットワーク LAN ケーブルを、CC-SG ユニートの背面パネルにある LAN 1 ポートに接続します。2 本目の CAT 5 ネットワーク LAN ケーブルを LAN 2 ポートに接続することを強く推奨します。各 CAT 5 ケーブルのもう一方の端をネットワークに接続します。
2. 付属の 2 本の AC 電源コードを、CC-SG ユニートの背面パネルにあるパワーポートに接続します。AC 電源コードのもう一方の端を独立した UPS で保護されているコンセントに接続します。
3. KVM ケーブルを CC-SG ユニートの背面パネルにある適切なポートに接続します。

IV. ローカルコンソールにログインし、CC-SG IP アドレスを設定する

1. CC-SG ユニートの前面にある電源ボタンを押して、CC-SG の電源を入れます。
2. CC-SG ユニートの前面にフロントベゼルを差し込んで取り付けます。
3. *admin/raritan* としてログインします。ユーザ名とパスワードは大文字と小文字を区別します。
4. 続いてローカルコンソールのパスワードの変更を求めるプロンプトが表示されます。
 - a. デフォルトのパスワード (*raritan*) を再度入力します。
 - b. 新しいパスワードを入力し、確認します。新しいパスワードは、文字と数字を組み合わせた 8 文字以上の強力なパスワードにする必要があります。
5. [Welcome (ようこそ)] 画面が表示されたら CTRL+X を押します。

```
File Operation
CC-SG Administrator Console: Welcome!
Welcome to the Administration (Admin) section of the Diagnostic Console

The menu in this area will let you:
- Do initial system set-up / installation.
- Configure and control Diagnostic Services.
- Perform emergency repairs.
- Collect some diagnostic information.

There are more navigation aids in the Admin Console.
The top title bar offers you a series of menus and sub-menus.
Short-cut to this menu bar is <ctrl>X (or using your mouse).

SN:ACC3605010, Ver:6.0.0.0 [Created:Thu Mar 2014-03-27 11:01:19 EDT -0400]

Help: <F1> // Exit: <ctrl>Q or <ctrl>C // Menu (Top-bar): <ctrl>X
```

- [Operation (オペレーション)] > [Network Interfaces (ネットワークインタフェース)] > [Network Interface Config (ネットワークインタフェース設定)] を選択します。Administrator Console (管理者コンソール) が表示されます。
- [Configuration (設定)] フィールドから、[DHCP] または [Static (静的)] を選択します。[Static (静的)] を選択した場合、静的 IP アドレスを入力します。必要に応じて、DNS サーバ、ネットマスク、ゲートウェイアドレスを指定します。
- [Save (保存)] を選択します。CC-SG が再起動するまで数分間待ちます。

CC-SG のデフォルト設定

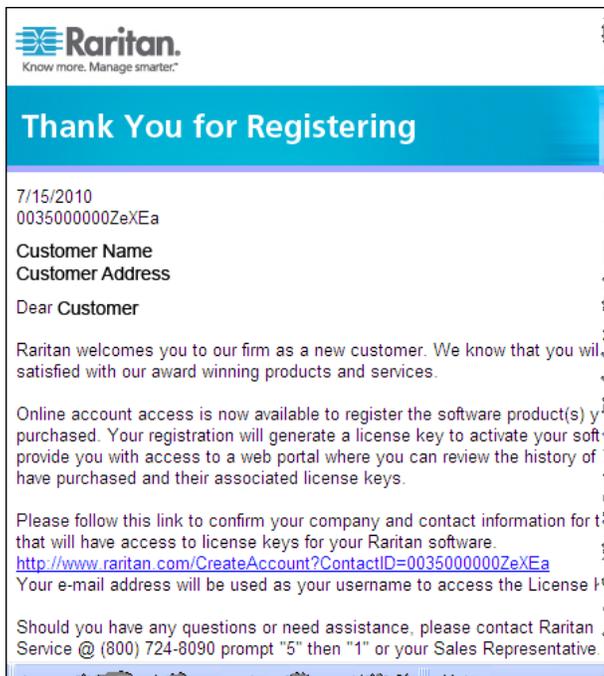
IP アドレス: 192.168.0.192

サブネットマスク: 255.255.255.0

ユーザ名/パスワード: admin/raritan

V. ライセンスを取得する

- 購入時に指定されたライセンス管理者は、送信元電子メールアドレスが licensing@raritan.com で、件名が「Thank You for Registering (ご登録ありがとうございます)」という Raritan Licensing Portal (ラリタンライセンスポータル) からの電子メールを受信します。



- 電子メール内のリンクをクリックして、ラリタンの Web サイトの「Software License Key Login (ソフトウェアライセンスキーログイン)」ページに移動します。ユーザアカウントおよびログインを作成します。ユーザ名は自分の電子メールアドレスです。ライセンスアカウント情報ページが開きます。間もなくライセンスファイルが使用可能になります。

- 送信元電子メールアドレスが licensing@raritan.com で、件名が「Your Raritan CommandCenter SG Software License Keys Available (Raritan CommandCenter SG ソフトウェアライセンスキーが使用可能です)」という Raritan Licensing Portal (ラリタンライセンスポータル) からのもう 1 通の電子メールを確認してください。



Thank You for Registering

7/15/2010
0035000000ZeXEa

Customer Name
Customer Address

Dear Customer

This is an important email regarding your recent Raritan CommandCenter Secure purchase. Your Software License Key may now be generated. This License key is required to activate this Software Product.

You can access that license key(s), as well as review the history of Raritan products that you have purchased with their associated license keys, at our website here - <http://www.raritan.com/licensing>.

- 電子メール内のリンクをクリックして、ラリタンの Web サイトの「Software License Key Login (ソフトウェアライセンスキーログイン)」ページに移動し、作成したユーザアカウントでログインします。
- [Product License (製品ライセンス)] タブをクリックします。購入したライセンスが一覧表示されます。ライセンスが 1 つしか表示されない場合や、複数表示される場合があります。
- 各ライセンスを取得するには、リスト内の項目の横にある [Create (作成)] をクリックし、CommandCenter Secure Gateway のホスト ID を入力します。「License Management (ライセンス管理)」ページからホスト ID をコピーして貼り付けることができます。「**Find Your Host ID (ホスト ID を検索する)**」を参照してください(ページ4)。
- [Create License (ライセンスの作成)] をクリックします。入力した詳細情報がポップアップに表示されます。ホスト ID が正しいことを確認します。

警告: ホスト ID が正しいことを確認してください。不正なホスト ID で作成されたライセンスは有効ではないため、ラリタンのテクニカルサポートに修正を依頼する必要があります。

- [OK] をクリックします。ライセンスファイルが作成されます。
- [Download Now (今すぐダウンロード)] をクリックし、ライセンスファイルを保存します。

VI. CC-SG にログインする

CC-SG が再起動すると、リモートクライアントから CC-SG にログインできるようになります。

1. サポートされているブラウザを起動し、CC-SG の URL 「https://<IP アドレス>/admin」と入力します。
たとえば、「https://192.168.0.192/admin」のように入力します。

注: ブラウザ接続のデフォルトの設定は、HTTPS/SSL 暗号化です。

2. セキュリティ警告ウィンドウが表示されたら、接続を許可します。
3. サポートされていない Java Runtime Environment バージョンを使用すると、警告が表示されます。プロンプトの表示に従って、正しいバージョンをダウンロードするか、続行します。ログインウィンドウが表示されます。
4. デフォルトのユーザ名 (*admin*) とパスワード (*raritan*) を入力し、[Login (ログイン)] をクリックします。
CC-SG Admin Client が表示されます。

ホスト ID を検索する

1. [Administration (管理)] > [License Management (ライセンス管理)] を選択します。
2. ログインしている CommandCenter Secure Gateway ユニットのホスト ID は、「License Management (ライセンス管理)」ページに表示されます。ホスト ID をコピーして貼り付けることができます。

VII. ライセンスをインストールしてチェックアウトする

1. [Administration (管理)] > [License Management (ライセンス管理)] を選択します。
2. [Add License (ライセンスの追加)] をクリックします。
3. ライセンス契約を読み、テキスト領域の下までスクロールして、[I Agree (同意する)] チェックボックスをオンにします。
4. ライセンスが複数ある場合 (アブライアンスの「基本」ライセンスのほかに追加ノードまたは WS-API のアドオンライセンスがある場合など) は、最初に物理アブライアンスのライセンスをアップロードする必要があります。[Browse (参照)] をクリックし、アップロードするライセンスファイルを選択します。
5. [Open (開く)] をクリックします。ライセンスはリストに表示されます。アドオンライセンスについては、この操作を繰り返します。
機能を有効にするには、ライセンスをチェックアウトする必要があります。
6. リストからライセンスを選択し、[Check Out (チェックアウト)] をクリックします。有効にするライセンスをすべてチェックアウトします。

ライセンスについての詳細は、『CC-SG 管理者ガイド』を参照してください。

VIII. 次の手順

CommandCenter Secure Gateway のオンラインヘルプ (help.raritan.com) を参照してください。

その他の情報

CommandCenter Secure Gateway およびラリタンの製品ラインナップ全体の詳細については、ラリタンの Web サイト (www.raritan.com) を参照してください。技術的な問題については、ラリタンのテクニカルサポート窓口にお問い合わせください。世界各地のテクニカルサポート窓口については、ラリタンの Web サイトの「Support (サポート)」セクションにある「Contact Support (サポートお問い合わせ先)」ページを参照してください。

ラリタンの製品では、GPL および LGPL の下でライセンスされているコードを使用しています。お客様は、オープンソースコードのコピーを要求できます。詳細については、ラリタンの Web サイトにある「Open Source Software Statement (オープンソースソフトウェアについて)」 (<http://www.raritan.com/about/legal-statements/open-source-software-statements>) を参照してください。